



片平 有信
KATAHIRA ARINOBU

(39)

都道府県：静岡県

所属事業体名：片平報徳財団

現場技術者としての経験年数：16年

JLC出場経験：第1回JLC 総合得点908点

Q1. 林業に携わるようになったきっかけは？

林家・自伐林家ということで、林業や森林が身近にあり、森林や山を作っていくことを、やってみたいと思ったから。

Q2. チェンソーマンの面白み、やりがいは？

自分の何倍もの大きさの木々を思い通りにコントロールする。

Q3. 現場で行っている安全対策はありますか？（作業前、作業中など具体的にお願いします。）

道具の手入れ、服装を含めてチェンソー等を最善の状態で使用する。

Q4. 今まで現場で体験した危険なことはどんなことですか？

急斜面での伐採中、退避の際に惰性で回るチェンソーの刃に膝が接触して、数針縫うケガをした。

Q5. JLCに出場しようと思った理由は何ですか？

林機展などのデモンストレーションを見て、選手達のチェンソーを扱う姿が格好良いと思い、話をさせてもらい、自分の力を試してみたかった。そして少しルールを勉強したなかで、この競技には安全作業がいてと思い、ますます出場してみたくなった。

Q6. JLC出場に向けての抱負をお聞かせください。（自身の持ち味、得意とすること等）

緊張感を楽しみたい。

Q7. 現場技術者（林業に携わる者）としての今後（将来）の目標はありますか？

常に木と対話しながら、どんな木でも自分の技術でコントロールして伐倒する。自分の手を入れた山が次代につながっていくような林業をやっていきたい。木を伐らしてもらっているという、感謝の心を忘れない。